

連合兵庫・兵庫県経営者協会合同 第19回労働安全衛生研修会



日 時 : 2025年12月8日 (月) 13:00～16:30
場 所 : 兵庫県中央労働センター (大ホール)

【主催団体】 (一財) 兵庫勤労福祉センター・連合兵庫・
(一社) 兵庫県経営者協会

【協力団体】 兵庫労働局・兵庫県立大学

次第

1. 開会（司会） 小澤 雄司 連合兵庫 担当部長
2. 主催者代表挨拶 岸 敏幸 兵庫経協 専務理事
3. 報告『2025年度労働安全衛生総合調査結果』報告
橋本 英明（一財）兵庫労働福祉センター職員
4. 講演①-1『最近の労働安全衛生行政の動向について』
安全対策 講師：洲崎 正博 兵庫労働局 労働基準部 安全課 課長
健康確保対策 講師：高石 康子 兵庫労働局 労働基準部 健康課 課長

○質疑応答

～休憩～

5. 講演②『1年中暑い国：アフリカ・コンゴ民主共和国の熱中症対策』
講師：ムゼンボ・バシルア・アンドレ
兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 教授
- 講演③『職場における熱中症を考える』
講師：林 知里 兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 所長/教授

○質疑応答

6. まとめ 茨木 敬之 連合兵庫 副会長
(中小労働対策専門委員会 担当)
7. 閉会 小澤 雄司 連合兵庫 担当部長

■アンケート

講演終了後、右記QRコードを読み取っていただき、
アンケートへのご協力をお願いします。

締切：2025年12月22日(月)

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe99IBX0sdLjgzWeFIUWoSPD4w3dzcl9In-pSx-gQCDaz2plw/viewform>



『2025年度労働安全衛生総合調査結果』

報告者：橋本 英明（一財）兵庫労働福祉センター職員

『最近の労働安全衛生行政の動向について』

講師：洲崎 正博 兵庫労働局 労働基準部 安全課長 課長

講師：高石 康子 兵庫労働局 労働基準部 健康課 課長

『1年中暑い国：アフリカ・コンゴ民主共和国の熱中症対策』

講師：ムゼンボ バシリア アンドレ

兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 教授

【プロフィール】

Dr. Muzembo Basilua Andre (ムゼンボ バシリア アンドレ)

コンゴ民主共和国キンシャサ市出身。コンゴ大学医学部を卒業後、内科および感染症科医として勤務。2009年4月に来日し、高知大学にて博士（医学）を取得。高知大学医学部研究員、広島大学医学部助教、国立環境研究所研究員、国際医療福祉大学医学部講師、岡山大学インド感染症共同研究センター准教授などを経て、2024年4月より現職。主な研究テーマは、疫学、感染症、災害看護学。これまでに、日本、コンゴ民主共和国、インド、ベトナムなどをフィールドとして各種調査・研究を行ってきた。

『職場における熱中症を考える』

講師：林 知里 兵庫県立大学 地域ケア開発研究所 所長・教授



ゼロ災運動

ゼロ災運動は「人間尊重の理念に基づき、全員参加で安全衛生を先取りし、一切の労働災害を許さずゼロ災害、ゼロ疾病を目標に働く人々全員が、それぞれの立場、持ち場で労働災害防止活動に参加し、問題を解決するいきいきとした職場風土づくりをめざす運動」として災害ゼロを究極目標に全国の事業場で展開されており、このマークもいたるところで利用されています。

ゼロ災マーク

このマークは2人の人間がゼロを支えている。これは労使協調、さらにはゼロ災のチームワークを意味している。また、ゼロ災マークは見方によっては、海賊船のドクロマークに似ている。事故を起こしてせっかくのゼロ災マークをドクロマークにしてはならない。相互に手を携えてゼロを転がさない誓いともいえる。

中央労働災害防止協会HPより